



Title	都市社会学 : 昭和28年度特殊講義案 第9巻
Author(s)	鈴木, 栄太郎
Issue Date	1953
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/77377
Type	manuscript
Note	東洋大学社会学部大学院社会学研究科講義案。都市の新形態（新しき地域の社会的統一）、1．大都市の生活構造（大都市は都市の一群の連合体）、2．新しく生じた市は都市か（新興市は都市と村落の一群の連合体）。
File Information	N018_0112S28.pdf



[Instructions for use](#)

NOTEBOOK
HIGH CLASS

都市社会学

二十八年卷

特殊講義案

第九卷

(都市の形成態)

新らしき地域的社会的統一

1 大都市の生活構造
(大都市は都市の一群の連合体)

2 新しく生じた市域は都市
か (新興市は都市と村落の一群の
連合体)



ハ、得量に
ハ、得量に
ハ、得量に
ハ、得量に
ハ、得量に
ハ、得量に
ハ、得量に
ハ、得量に
ハ、得量に
ハ、得量に

大都市の生活構造

東京は東京在位の東京に答へる
為の特約の東京より

生活構造に於いては大都市も

大都市も同じである

大都市が特殊の存在と認め

一、大都市は都市圏の中心

二、独立都市に於いては

分散して居る

三、都市圏を以てして大都市

都市圏内の一の独立した

総合的統合的統一の存在

又、中心の都市圏は

機能的分業を以て都市として

六 中心大都市と衛星都市との

関係

一 都市は以上独立した要素として

存在するか、包摂の関係に於て

その独立性が如何なるに於て

中心都市の勢力圏に

あり、都市内の関係

は機能の同一性が如何なるに

と共に中心都市の形成

諸地区の内におよぶ個人

な関係と如何なるに

6. 第一生活地区は衛星

都市内の位置は主都市

域に於て是れが第一五

生活地区として中心大

都市に及んで居るが、

他人の生活、本は交通の

是れが第一五

7. 都市を結ぶ様、国と様

国の下の国は、衛星都

市と中心都市の間に

地理的に近きが、

第一五。

中大
大都市の

この通勤圏内にある為

通勤圏なるもの従来ありし。

其は通勤圏の居住地は必ず

して都市大を有し居たか

郷里都市の隣合はそれか

都市圏^{あるから}、通勤者も甚大

多い。先述の有據を疑はし

たしあるもあし。

この一文化施設地区^{居住}下あり。

本場今も其の文化水準

が著しく区別しかたない。

都市同の

東洋社会同の記号的交流は個人的
生活歴史交流の為の同位と構図と

機同との間の非個人的義務と運

の為の機同位と仕分けの二種の

分けと考へるよりか出来るよりは既

に定んむと云ふ事である

西の事にも甚く近距離に二以上の都市
が集まる、その内一つが中心となり、

全部で集まる、一大社会統一体、を

形成して片は其がその大統一体

の存在性を意味するは、然し、

それは可成都市の集積性とい

ふ可なりである、此の都市が都市

としての本質を失つてしまつて片は、

たつ。

その場合の中心は都市と中心都市

との関係は都市としての同位と異しく

個人的歴史の為の同位と構図の

同の国又係である。よきにはな一、
地理的巨富を遂げよ、その術は
田舎物に於いて。又通物通を
は、^{本邦}村落を以て、^{本邦}村落を都市とあり
か、^{本邦}よりして、^{本邦}よりして交流のありき

を、^{本邦}よりして、^{本邦}よりして。
本邦の巨富を以て、その傘下

にあるより、^{本邦}の力挽をして、^{本邦}より
本邦文化施設の共同を以て、^{本邦}より
都市として、^{本邦}の力挽をして、^{本邦}より
の。都市を以て、^{本邦}の力挽をして、^{本邦}より
は、^{本邦}の力挽をして、^{本邦}より

方々に過すたのてあるが、その
一大統合は統一性をさすに一つの
都市単位存在を考へよと云ふに
誤りあるよ。この統合的統一性
は都市とは別の概念である。

この統一性は交通機関の発達し
た時代におこり始め、現在と云ふの
て、都市が互に互に近づく次の
段階に「地域」の主要な行々次
はゆよ。
の形

けれども衛星都市はいつまでも
独立した都市であらうとはな

中興の都市との関係に、聖山とあり
ふいにその独り性を失ふに似たり
ある。それはその第一、機能地
区の間界線が足合つかたくな
く天行である。

その生活地区が五ヶ所地区に同
じは、街を都市の住民は中心都市の
人々と強き関係にある。又

機関の同化も中心都市化と

同化し、同化にある。これは、生活の
第一生活地区の同化である。

学校や職場の同化も中心

新田

衛星都市が出来る都市と田舎と
の一つとして学丁階級の都市支配
階級より平好して居る関係が
くつれして居る。この関係がくつれ
ると、これは衛星都市と衛星都
市とある。須田のレポートによ
次に衛星都市と学務都市の
相異して居る。日本の場合は、ハート
の存在の点にある。人口十万余以上
で、ハートのない都市は全くと
してその内十は衛星都市である。
である。他の二つは衛星都市による
ものである。都市年鑑を参考に（一）

★衛星都市は中心都市との巨量によ
独自の言が依る。別の言、各一層と
五よる言が
都市年度と同格である。★

半衛星都市は中心都市の力
がある。と言及ぶ言が在る。半衛星都市
は衛星都市の独立成長の中心が在る。半衛星都市
は半衛星都市である。半衛星都市の成長
は半衛星都市の成長である。

★中心都市を中心としてこの
半衛星都市には多くの機能の
分担がある。半衛星都市としてこの大地
域統一体の統一性をこの後の成長を
する。この大地域統一性を一つの都市と
争い争いが在るか同定である。この大地
域統一体の文化的な創り出した

- 一、通商圏、通商圏、通商圏
- 二、才二生治地、通商圏、才二生治地、通商圏
- 三、都市圏の探求、通商圏の探求
- 四、都市圏の探求、通商圏の探求
- 五、都市圏の探求、通商圏の探求

全く新しい形の地域社会の統一
 一、都市圏の統一。都市圏の統一は、都市圏の統一を意味する。都市圏の統一は、都市圏の統一を意味する。都市圏の統一は、都市圏の統一を意味する。

の統一は、都市圏の統一を意味する。都市圏の統一は、都市圏の統一を意味する。都市圏の統一は、都市圏の統一を意味する。

の統一は、都市圏の統一を意味する。都市圏の統一は、都市圏の統一を意味する。都市圏の統一は、都市圏の統一を意味する。

の統一は、都市圏の統一を意味する。都市圏の統一は、都市圏の統一を意味する。都市圏の統一は、都市圏の統一を意味する。

の統一は、都市圏の統一を意味する。都市圏の統一は、都市圏の統一を意味する。都市圏の統一は、都市圏の統一を意味する。

の統一は、都市圏の統一を意味する。都市圏の統一は、都市圏の統一を意味する。都市圏の統一は、都市圏の統一を意味する。

の統一は、都市圏の統一を意味する。都市圏の統一は、都市圏の統一を意味する。都市圏の統一は、都市圏の統一を意味する。

の統一は、都市圏の統一を意味する。都市圏の統一は、都市圏の統一を意味する。都市圏の統一は、都市圏の統一を意味する。

の統一は、都市圏の統一を意味する。都市圏の統一は、都市圏の統一を意味する。都市圏の統一は、都市圏の統一を意味する。

の統一は、都市圏の統一を意味する。都市圏の統一は、都市圏の統一を意味する。都市圏の統一は、都市圏の統一を意味する。

老い、五三指の生活の場としての
職場、世帯、保養場、可の五つは
生活のあり申短の五基本場を
考へられよ。

交通機関の発達に伴つて職場の
集積、世帯、保養場と世帯、保養場の集積
も甚だかる化し其發生の形態は
介の場、足り小の場、保養場、可
カ、可の可、保養場と世帯、保養場の交
通、道、保養場の発達に伴つて五
つの可、保養場、世帯、保養場に分化す可
が考へられよ。然し夫、新、市、女

多額の
した都市はよりた

機能は分化

三類の分化は基本分化

であつてその他の機能分化は

誘導的機能に過ぎない

然し来い家の生活文化の増進の

ために都市機能は容易に可

能化するとしての基本的要素

格を完全に捨てるべきでない

であるから、完全な居住都市

完全な職場都市完全な休

養都市が成立してはじめて

の都市はあり得る。何れにしても

機能を一つの要素に添う。あま。
豊中市と山崎市と伊東市の
併は五のよき関係である。

2、新しく生じた市は知事

自然都市は常に行政都市

である。けれども行政都市

は必ずしも自然都市ではない。

新興の市は行政都市である

が、自然都市とは異なる。

新興の市は必ずしも地域の政

治的統一性がある。郡と市

とは同義である。そこには

行政的統一性がある。これは

行政的統一性である。これは

行政的統一性である。

政令の帯は學為。行政的統一
係に才を帯い。行政的の或は
一般の路線はとる。一区劃の
土地に行政系統一を作り出
し得よ。けれども此は自然の社
会的統一は予意しない。近年
いん行政都市即ち市は元
く自然の人的結合を基礎とし
て下りて来た。此に是の爲に市に
是より之を方々にある。
新興の市は都市を合しては
有るが、都市ではない。

大規模の都市である

市域の範囲

都市の中心以上に互に相米の

同一の事柄に

行政的

都市的要件

1. 陸揚機園が各種一體有る

2. 果落が散れし行な

3. 一の事落が一都市を

形成する

3. 才二次才三次産業の総和が

常ん才一次産業より大なる

可休も満即才一治産業が50%を

下にあるは中講才五法者も本

才二次産業より大なる(北海道)

15%以上の片は

才三次産業が20%以上である

産業の人口が三下以上である

行政的都市は全く人為的政治

的作為が作り出した一つの新しい

行政区劃に過ぎない。そこで

都市を意味する市と云ふ名称

を行政區劃に由来の市の

行政區劃(元々の市のせり)。

行政區劃とするは何の都市的要素

を失したか、しに都市としての権利

義務を失うか、というしては

あるのか。それらと来る地方平衡

交付金制度に於ける分配の公平

を論ずるものと云ひおこす。

病院施設は、西外、以上

新豊の都市と云ふより新豊の
 行政体と云ふ方がより実を
 表現せし二層。是二は都市
 の名を問ふよりか否者でない。
 幾多あるに市は林原、自然都市
 で、大抵行政区域は自然都市
 の生活区域と同一である。故に
 是二では行政都市と自然都市
 の別は余りなく、
 行政都市は金銭的、
 行政連帯性、
 自然都市は行政都市は峻別
 しなくればならぬ
 この新豊の市が、多くの果心

今の連合体その形は、現代の工部
市よりも多くの都市の連合体と同
様の形であった。世に「高松社
会」の連合体である。これは果
然「高松」の「郡管轄」が「^{警察}警察
防備」の「種類」が「^{警察}警察」又流
通の便のみで生活の「教養」も
少くなるとある結果に生じた現
象である。今中の政治家達の
勝手にならぬとした制約ではなく、恐
らく文化の進展と共に、かくならず、
このように生じたのが、近年生じた市
に足らぬ地域的行政的組織
新らしい

である、又現代大都市である。
現代大都市は都市と都市の連合体
である、新しい市は都市と村落
の連合体である。何れも果敢に
この連合体である、^{一群の}果敢に不
^{基礎的}手探しの特色を生く、^二あるから
である、

大都市とは次の二様の意味で
復々 複系統一性を形成してゆく。

第一中心都市の周辺地域

として。何処なる大都市も

都市は其の周辺の集落

を介しての半径下には収め

て居る。五年の間に大都市は

半径下にある。周辺の集落

は其の村落としてなく都市

として。つまり大都市の

第一中心生活センターに

属する人は衛星都市

内に存する。これは他人

的消費的関心に向け

ものごと。

予之中心都市とその傘下に
御国を都市とは都市と
都市の國をもちて
國と國との國
生産に於ける國は
云はば公衆の益である。
その意味では御国を都市
と中心都市は國にして
是也。